電波資源の拡大に資する新たな研究開発課題の提案

別紙１

令和２年　月　日

|  |
| --- |
| 機関名：  所　属：  役　職：  氏　名：  連絡先　　電　話：  ＦＡＸ：  電子メール： |

※複数の御提案をされる場合は、各々個別の様式に御記入ください（１つの提案について１様式）。

※提出の際、赤字を削除してください。

１．提案する研究開発の概要（必要に応じ適宜様式で図表等、補足説明資料を添付してください。）

|  |
| --- |
| （１）件名：（※お手数ですが、ヘッダ部にも件名を記載してください。）  （２）提案する研究開発の属する技術分野（目的による分類）と対象とする周波数帯  【属する技術分野】（３分野のうち、該当する❏にチェックを入れてください。）  ❏ 周波数を効率的に利用する技術  （現在割り当てられている無線システムに必要な周波数帯域を圧縮することにより、電波の  効率的な利用を図る技術）  ❏ 周波数の共同利用を促進する技術  （電波が稠密に使われている周波数帯において、既存無線システムに影響を及ぼすことなく、  周波数の共用を可能とする技術）  ❏ 高い周波数への移行を促進する技術  （６GHz以下の周波数のひっ迫状況を低減するために、６GHz以下で使用されている無線シス  テムを比較的ひっ迫の程度が低い高マイクロ波帯や未利用周波数帯（ミリ波帯、テラヘルツ  帯等）へ移行するための技術）  【対象とする周波数帯】  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　帯  （３）研究開発の目的  （研究開発の必要性、国の施策として実施する必要性、令和３年度から実施する必要性等を簡潔に記載してください。）  （４）研究開発課題の概要  （５）最終的な達成目標  　　　（具体的な数値目標、予測される成果物等も記載してください。）  （６）電波資源拡大への効果  　　　（現状と比較して電波資源の拡大がどのような効果が見込めるか具体的に記載して  ください。）  （７）実用化のイメージと社会的・経済的効果  　　　（予想される実用化のイメージや時期、実用化によってどのような社会的効果や  経済的効果が見込めるか具体的に記載してください。）  （８）国際競争力の強化と国際協調  　　　（他国の動向や標準化の推進の方法について具体的に記載してください。） |

２．想定される研究開発の実施計画

|  |
| --- |
| （１）研究開発期間  （２）想定される設備  （３）想定される所要経費概算額（百万円単位）  　　　（可能であれば、年度ごとの経費も記載してください。） |

３．技術ロードマップにおいて該当する大項目技術

|  |
| --- |
| （１）主に該当する技術（1つのみ記載可）  　　（例：①-1超大容量化技術）  （２）その他関連する技術（複数記載可）  　　（例：①-2超大量接続技術、⑤-2立体映像伝送技術、⑥-3高度化ITS技術） |